

本市の組織体制 令和3年度

鳥取県後期高齢者医療広域連合



倉吉市

- (長寿社会課) 担当課
- 企画・調整等を担当する医療専門職(コーディネーター) 1名(保健師)
 - ① 事業の企画・調整等
 - ② 地域健康課題の分析・対象者の把握
 - ③ 医療関係団体等との連絡調整
 - 地域を担当する医療専門職 1名(保健師)
- 保健指導・訪問指導

- (健康推進課)
- 地域を担当する医療専門職 7名(保健師・管理栄養士・歯科衛生士)
- 長寿健診・保健指導・訪問指導

(保険年金課)
国民健康保険との接続

連携

庁外関係団体

- 鳥取県中部医師会
- 取組状況報告、相談等
- 中部福祉保健局
- 取組状況報告、相談等
- 鳥取県国民健康保険団体連合会
- KDBシステムを利用した健康課題の分析、事業の計画立案
- 地域包括支援センター
- ケア会議の参加、介護予防教室での連携、相談等
- 倉吉市社会福祉協議会
- 生活支援コーディネーターとの連携・相談
- 鳥取看護大学
- 公衆衛生看護の多角的視点で分析方法等の助言、指導

① 令和3年度個別的支持(ハイリスクアプローチ)取り組み及び内容

取り組み地区：西郷・上井地区

⇒ 令和3年度取り組み(対象)

「高血圧症」(75～80歳)

・ 昨年度健康診査にて最高(収縮期)血圧140mmHg以上または最低(拡張期)血圧90mmHg以上の人

取り組み理由 KDBによる医療費・患者数上位を占めている。

介護保険利用の原疾患で2位が脳血管疾患。脳血管疾患患者の7割は高血圧症あり。

取り組み区分	目的	訪問計画人数	3月17日 時点状況	訪問指導の内容	訪問指導から見えてきたこと	今後の取り組み
重症化予防 (高血圧症)	高血圧の 状態を理 解し、生 活習慣の 改善を目 指す	39人	初回訪問 28人(71%)	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関受診状況の確認 家庭血圧測定状況の確認 目標設定 個々が取り組む運動や食事の目標を設定する。 フレイル状態の確認 25問の基本チェックリストの実施 塩分量チェックシートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ全員が医療機関を受診している。 ほとんどの人が、家庭で血圧を測定する習慣がある。 基本チェックリストでのフレイルリスクは問題なし。 何かしらの運動や食事に関する健康づくりの取り組みを実施している人が多く、継続の意識付けとなった。 	2回目の訪問指導で改善状況を確認している。

② 令和3年度通いの場等への積極的な関与等 ポピュレーションアプローチ実施状況

取り組み地域	健康状態の把握（基本チェックリストの実施）	健康教育・健康相談	介入状況
西郷	<p>計画 100人 6サロン</p> <p>実績 5サロン 延べ 40人</p> <p>(結果)</p> <p>健康 20人 (50%) プレフレイル 11人 (27.5%) フレイル 9人 (22.5%) ⇒半数がフレイルに注意が必要</p>	<p>計画 6サロン</p> <p>実績 4サロン 回数 11回 延べ114人</p> <p>(内容)</p> <p>理学療法士の運動指導 体力測定、フレイルチェック判定及び結果説明</p>	<p>6か月間の取組結果 (2サロン：23名分)</p> <p>○改善がみられた項目 ・片足立ち時間、歩行速度</p> <p>○維持できた項目 ・握力、膝・腰の痛み、 転ばない自信、生活の活動範囲</p> <p>・期間内に2kg以上の体重減少者が17%あり、低体重予防指導の必要性がみられた。</p>
上井	<p>計画 30人 2サロン</p> <p>実績 1サロン 7人</p> <p>(結果)</p> <p>健康 6人 (85.7%) プレフレイル 1人 (14.3%) フレイル 0人</p>	<p>計画 2サロン</p> <p>実績 1サロン 回数 2回 延べ13人</p> <p>(内容)</p> <p>フレイルチェック判定及び結果説明</p>	<p>今後の予定</p> <p>・上井1サロンで基本チェックリスト実施予定。</p> <p>・結果を分析し、介入方法を検討する。</p>